

日本言語政策学会 (JALP)

第 21 回研究大会「転換点を迎えた日本の言語政策」プログラム (暫定版)

- 日時 2019 年 6 月 8 日 (土) ~9 日 (日)
- 会場 関西学院大学 (西宮上ヶ原キャンパス)
- 参加費 会員・大学院生 1,000 円、非会員 2,000 円、学部生無料
(事前申し込みは不要)

※都合により発表プログラムは変更される場合があります。

○第 1 日 6 月 8 日 (土)

- 12:30 受付開始
- 13:30~13:45 開会式
- 13:45~14:45 基調講演
伊東祐郎 (東京外国語大学国際日本学研究院教授)
- 15:00~17:30 シンポジウム「転換点を迎えた日本の言語政策」
春木育美 (日韓文化交流基金事務局長)
渡辺幸倫 (相模女子大学学芸学部教授)
中川慎二 (関西学院大学経済学部教授)
松岡洋子 (岩手大学教育推進機構教授)
伊東祐郎 (東京外国語大学国際日本学研究院教授)
司会: 上村圭介 (大東文化大学外国語学部教授)
- 18:00~20:00 懇親会

○第 2 日 6 月 9 日 (日)

- 10:00~11:30 口頭発表 (3 件×2 会場)、WiP セッション (※次ページ参照)
 - 11:30~12:30 ポスター発表立会い説明
 - 13:00~13:30 総会
 - 13:30~15:00 口頭発表 (3 件×3 会場)
 - 15:15~17:15 パネル発表 (3 会場)
- ※研究発表 (口頭、ポスター、パネル) の詳細については 4 月 10 日頃に公開します。

◎WiP セッションの募集について

第 21 回研究大会では、研究発表というフォーマットに必ずしも適さない実践・活動報告のために、Work in Progress/Practice セッション (WiP セッション) を設けます。

学部生のゼミの成果発表や、実務的な立場からの実践報告、研究成果を踏まえた政策提言、あるいは近著紹介などの場としてご検討ください。

なお、応募多数の場合には先着順とさせていただきます。

■時間帯

6月9日(日) 10:00~11:30

■持ち時間

20分程度(応募件数による)

■応募方法

4月26日(金)までに、発表題目、発表概要(150字程度)、発表者氏名・所属・連絡先メールアドレスを記入して、JALP 大会委員会 <jalp.taikai@gmail.com> に電子メールで送付してください。メールの件名は JALP21/WiP 申し込み としてください(英数字は半角)。複数名やグループによる応募も可能です。応募多数の場合には先着順とさせていただきます。

■プログラム上の扱い

大会プログラムには、WiP セッションの発表題目と発表者氏名・所属を記載しますが、発表予稿の掲載はありません。ただし、発表者が持ち込んだ発表資料や論文を配布することは構いません。発表には口頭発表と同じ仕様の教室・設備を用意します。